

平成 30 年度 第 2 回図書館協議会	
開催日時	2018 年 10 月 30 日(火)午前 10 時～
開催場所	ヴィーブル 2 階研修室
	出席委員 田中芳行／戸浪佳寿子／小池愛子／正泉寺秀人 緒方幸代／園田恭子／出口美子／豊永喜代美
	欠席委員 米本千紗子／上村りえ子
	聴講者 上田欣也
	職務出席者 生涯学習課 課長 栗木清智 及び説明者 班長 太田徹 主幹 森田由貴恵 主査 境真奈美 合志市立図書館 館長 上原哲也 統括責任者 緒方初美 副統括責任者 萩原千里 副統括責任者 小西章子 司書(書記) 鶴岡亜希子 オブザーバー こうし未来研究所 本部長 柏尾智之
議題	次第(司会:館長) 1.開会 2.館長挨拶 3.議題(議事進行 田中会長) ア.図書館事業経過報告 イ.(株)こうし未来研究所からの報告 ウ.生涯学習課からの報告及び協議 エ.その他 4.その他 ※委員について、意見の出てない方への発言の促し 5.閉会

議事の概要及び議題または案件に対する意見等の記録

上原館長（司会）	1. 開会 2. 館長挨拶：図書館まつり及び市民アンケートの件について報告。
田中会長（議長役）	3. 議事：ア、図書館事業経過報告について。
上原館長	6月27日（水）に開催された「第1回図書館協議会」以降の図書館活動について報告。
田中会長	8月14日（火）、15日（水）の2日間に亘ってヴィーブル図書館及び泉ヶ丘市民センター図書館を臨時休館した際の市民の反応やこれまでの市民からのクレーム等について質問。
上原館長	クレーム等については、多くはなく、ほとんどカウンターの方で対応している。私に対応したのは、2件。
緒方委員	質問ではないが、地域の方々と子どもたちへの読み聞かせをしている。現在文庫を作ったが蔵書について苦慮している。 また、伊藤忠商事の読書活動を推進する財団への補助申請をしている。 図書館で1カ月とか貸出をしていただけないかと思っている。
緒方統括責任者	図書館では拠点配本を行っている。申込のあった団体に月に1回の単位で貸出し、回収をしている。申し込みをすれば貸出ができる。
田中会長	議事：イ、こうし未来研究所からの報告について。
柏尾本部長	・こうし未来研究所が実施している事業について説明。 ・西合志図書館の集会室を期日前投票所に使用することやマンガミュージアムの指定管理について現状説明。
田中会長	マンガミュージアムの指定管理は、来年度からか。
柏尾本部長	来年度1年間である。
田中会長	図書館とマンガミュージアムのそれぞれの運営方針について質問。
柏尾本部長	事務関係や経理関係などは、次年度から一緒になるかもしれない。 ただ、マンガミュージアムは、NPO 法人熊本マンガミュージアムプロジェ

	<p>クトであり、これは漫画の専門家の「くままん」という団体でやっている。漫画には漫画独特の専門性がある。図書館は BIB こうしきんでやっている。ので職員の入替わりは難しいと考える。</p>
田中会長	<p>議事：ウ、生涯学習課からの報告及び協議について。</p>
栗木課長	<p>生涯学習課から図書館のあり方や今後の提案をしていきたい。業務自体の形態を一緒にすることはない。A社はA社の、B社B社のいいところを伸ばし、お互いのいいところを相乗効果として出していただけらとの提案である。そういう意味での指定管理である。</p>
太田班長	<p>市の公有財産の考え方について説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等総合管理計画について ・施設の計画保全と長寿命化の推進について ・施設の管理運営コストについて ・財政体質の強化 <p>市内図書館3館それぞれの在り方についての提案等の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西合志図書館は継続という考え方 ・ヴィーブル図書館は、現状からしたら廃止か機能移転という考え方 ・泉ヶ丘市民センター図書館は、運用のあり方の見直しという考え方 <p>合志市の財政状況を考慮し、将来に渡って図書館の機能を維持管理していかなければならない。</p> <p>図書館は来年度で指定管理者制度3年目（最終年度）となる。マンガミュージアムは、来年度1年間だけ併走という形でしていきたい。</p>
田中会長	<p>マンガミュージアムについての説明は、確定路線ということか。市全体の構想に基づいた動かしようがないことなのか。</p>
栗木課長	<p>西合志図書館という不動の来客者数を誇るものとマンガミュージアムを連動して欲しいと思う。</p> <p>市全体の計画の中で、西合志の庁舎に関してはインキュベーションセンターみたいな、新しく企業を創業する応援や、健康づくりに特化したものに出来ないかという構想がある。御代志市民センターの中に、市の総合窓口を、来年の5月以降に移転する計画である。</p>
田中会長	<p>西合志庁舎の進捗状況について質問。</p>
太田班長	<p>おおよそ8割ぐらいは決まっていると聞いている。</p>

田中会長	ヴィーブル図書館を縮小するということについて質問。
栗木課長	議会に諮ります。議決は要しない。 図書館協議会に諮りながら進めていく。
田中会長	西合志庁舎が移行する前と後で西合志図書館利用者の変化について質問。
緒方総括責任者	図書館の利用者数に影響はない。
園田委員	ヴィーブル図書館をコンセプト型にするということについて質問。
太田班長	ヴィーブル図書館を廃止することではない。図書館機能は維持していきたいと考える。図書館機能を維持したまま何が出来るのかを考えていかなければならない。
園田委員	客観的な総合評価について質問。
太田班長	国土交通省の指導を受けた公共施設をマネジメントする会社が出したものであり、目安である。
豊永委員	各図書館の貸出数のカウント方法及びヴィーブル図書館への来館者構成について質問。
緒方統括責任者	予約本を借りたところの図書館に貸出冊数の数値が反映される。 それから、ヴィーブル図書館への来館者構成は、朝から新聞を読まれる方、資格取得のための勉強をされる方、一日滞在される方もおられる。 滞在型の図書館といえる。ヴィーブル図書館は絵本が充実しているので、赤ちゃんのためのお話し会や子ども連れの方々が見受けられる。
緒方委員	図書館の在り方に関する市民の反応について質問。
太田班長	これは提案である。図書館協議会の中で、図書館全体のあり方を考えていきたい。
田中会長	市民の意見を聞かれないということ。
太田班長	まず、図書館協議会にお諮りしながら図書館の将来のあり方を検討していきたいと考えている。

田中会長	泉ヶ丘市民センター図書館を広くして欲しいという人が多いということを知りたい。また、ヴィーブル図書館への利用者についても費用対効果も含めて全住民のことを考えて欲しい。
栗木課長	重々考えている。図書館を維持していくための提案である。そういうことを考えていかないと、図書館機能が維持されにくくなっていく時代が迫ってきていますというご説明である。
田中会長	決定事項ではないので、わたしたちが意見を出さないと、生涯学習課の記録の中にいろんな意見があったことが入りませんので、ぜひ意見を出して欲しい。
園田委員	図書館は心の問題の回復に必要な本がある。財政やスペースの問題もあるが、そこは削って欲しくない。
栗木課長	図書館機能を継続していきたいが、今のままのやり方では継続できない可能性が十分あり得ますよという警鐘を込めて提案している。
園田委員	縮小ばかりではなく、その部分をどこか他のところに作るということもあるのか。
栗木課長	十分考えられる。
太田班長	小中学校の図書室は午後3時30分までの利用になっている。授業が終わった時には図書室は閉まっており、子どもたちは本を借りる時間もないという状況がある。学校との連携が大事だと考える。
園田委員	子どもたちの居場所がないように思える。
太田班長	そのような状況に陥らないように、みなさんに提案させていただいた状況である。お金を減らしながら、サービスが広がっていくというやり方を考えていきたい。
田中会長	生涯学習課からのご提案については、委員から出た意見を、次の計画に盛り込んでいただきたい。
栗木課長	マンガミュージアムと併せて指定管理をしていくということについて、ご意見を伺う。

田中会長	<p>図書館の司書の方とマンガミュージアムで働いている方の一緒になったことによって、より負担加重になるということだけは避けて欲しい。</p> <p>そうなった時の司書の方のご意見もお聞きしたいと思うが、そのことを十分に考えられたい。経営的な合理化という面ではみなさん納得だと思う。</p>
栗木課長	<p>イベントの仕方やマンガミュージアム側での図書館の告知、図書館側でのマンガミュージアムの告知などそういうことである。</p>
田中会長	<p>議事：エ、その他についてご意見はありませんか。</p> <p>本というのは何かをするきっかけになる大事なものなので、ぜひ図書館をみなさんと盛り上げていきたい。</p>
上原館長	<p>4. その他：すべての出席者にご意見をお聞きしたい。</p>
小池委員	<p>ヴィーブル図書館は縮小というのは驚いたが、子どもたちが小さいころは泉ヶ丘市民センター図書館へ行き、小学生になると習い事があるのでヴィーブル図書館を利用し、中学生になると年相応の本を借りたいということで蔵書の多い西合志図書館につれていってと言われる。利用者側からするとヴィーブル図書館の方が近いのに、利用していないと思う。そう考えると特化したものにするというのは、ある意味いいのかなと思う。泉ヶ丘市民センター図書館は絵本を中心に、ヴィーブル図書館は年齢の高い方たちが利用するように、というのは勉強になったし、良い話ではないかと思った。</p>
出口委員	<p>先日、図書館まつりに参加した。マジックショーに参加したが、子どもたちの目が輝いて、キラキラしたのがとても印象的でした。私の経験上1人目の時は読み聞かせする余裕がなく、2人目が生まれた時に読み聞かせをはじめた。その効果が全く違い、読み聞かせはとても大事だと感じた。やはり図書館に来ていただいて、豊かな子どもになっていただけたらと思っている。</p>
戸浪副会長	<p>西合志庁舎は空になって、何もかも合志庁舎に移ってしまい、旧西合志の方は見放されていると思うってしまう市民の気持ちも汲んでいただけたらと思う。平成31年は、館長は1人になるのか。</p>
栗木課長	<p>業務的に行う館長は1人になるかもしれないが、マンガミュージアムには、橋本館長がおられ、日本全国の中でも上位にいらっしゃる方で、ものの性質上別個になると思う。補足ですが、今西合志庁舎が一時的に静かになっているが、市役所の中でも西合志庁舎のことで相当な労力をつぎ込んでいる。御代志と西合志庁舎のエリアの賑わいを考えている。駅から図書館に来る道が</p>

	<p>狭いので、道路も広がる予定。整備をしながら、ハード的に出来ることと、ソフト的に出来ることを併せて考えているところである。</p>
正泉寺委員	<p>西合志図書館に行くと、本がたくさんあるので目移りする。取り寄せる方法を知らない方にも教えていただいて、広げていただければと思う。</p>
豊永委員	<p>みなさんのご意見が聞けたのが良かったです。変化を伴うのは痛みを伴うので、市民の代表として、私たちが意見を出し合ってよりよい方向に向かっていけたらと思う。</p>
園田委員	<p>PTAの役職で県立図書館の協議委員をやっている。前回の会議に出たが、県立図書館は、地方の図書館が充実してきているので、一般的な蔵書は必要なくなってきた。利用者も減ってきているので、今後は専門性を持ったものに変えていくと言われていた。地方の図書館の充実に、期待されていることを報告しておく。</p>
上原館長	<p>図書館は目的によっていろいろな種類に分かれている。それぞれの役割がある。地元の資料などで足りない分は、今からでも資料収集していきたいと考える。</p> <p>本日は長い時間協議をしていただき、色々なご意見をいただきありがとうございました。</p>